

町田グラウス山の会

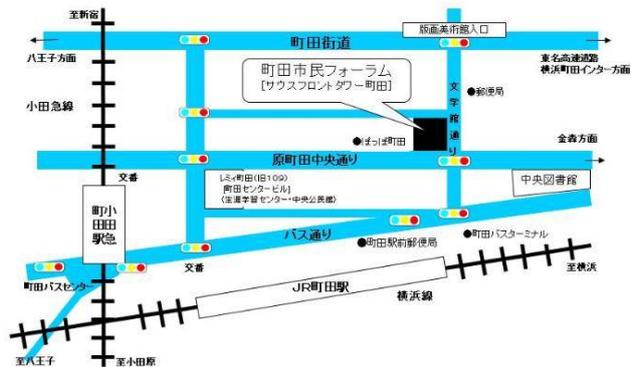
【公開講座】山の救急法講習会

山で仲間や周りの登山者が事故に遭い、ケガをしたら…

あなたはどうしますか？ 適切な応急処置ができますか？

ハイキングや登山など、山の中で事故に遭った場合、すぐに救助隊や救助ヘリ等が来られない場合が多くあります。その時、自分たちでできる応急処置の基本的な知識や技術を知っておくことが必須です。山中における応急処置と救急法の基本について実習を通じて学びます。

- 日時 2026年5月23日(土)
午前9時30分～17時
- 場所 町田市民フォーラム 3階 和室
東京都町田市原町田 4-9-8
小田急線町田駅から徒歩約8分
JR横浜線町田駅から徒歩約5分



- 講師 藤柈 啓志 氏
(MFA<メディック・ファーストエイド>BasicPlus インストラクター)

- 内容 山中における応急処置・救急法 (講義と実習)

<午前>

- (1) 安全確保・・・危険予知、アプローチ、感染防御、傷の洗浄、出血量の認知、止血法
- (2) 頸椎保護、ログリフト、ログロール、体位変換、異物除去
- (3) 熱中症対策、緊急シートの利用

<午後>

- (4) 三角巾の利用法：円座／足首捻挫
- (5) 固定法：サムプリントの利用
- (6) 山での救急法シミュレーション
- (7) 質疑応答

- 定員 30名程度

- 参加費 500円

- 持参していただくもの 筆記用具、三角巾、昼食、飲み物

- 服装 講習は実技中心となりますので、動きやすい服装でご参加下さい。

- 申込先 町田グラウス山の会 担当：齊藤正三

メール：machida.grouse.alpine.club@gmail.com 会専用 FAX 03-6868-6923

- 申込締め切り 2026年5月17日(日) 定員になり次第、締め切ります



<本講習会は本会会員だけでなく、労山都連盟及び一般の登山者を対象として公募します>